

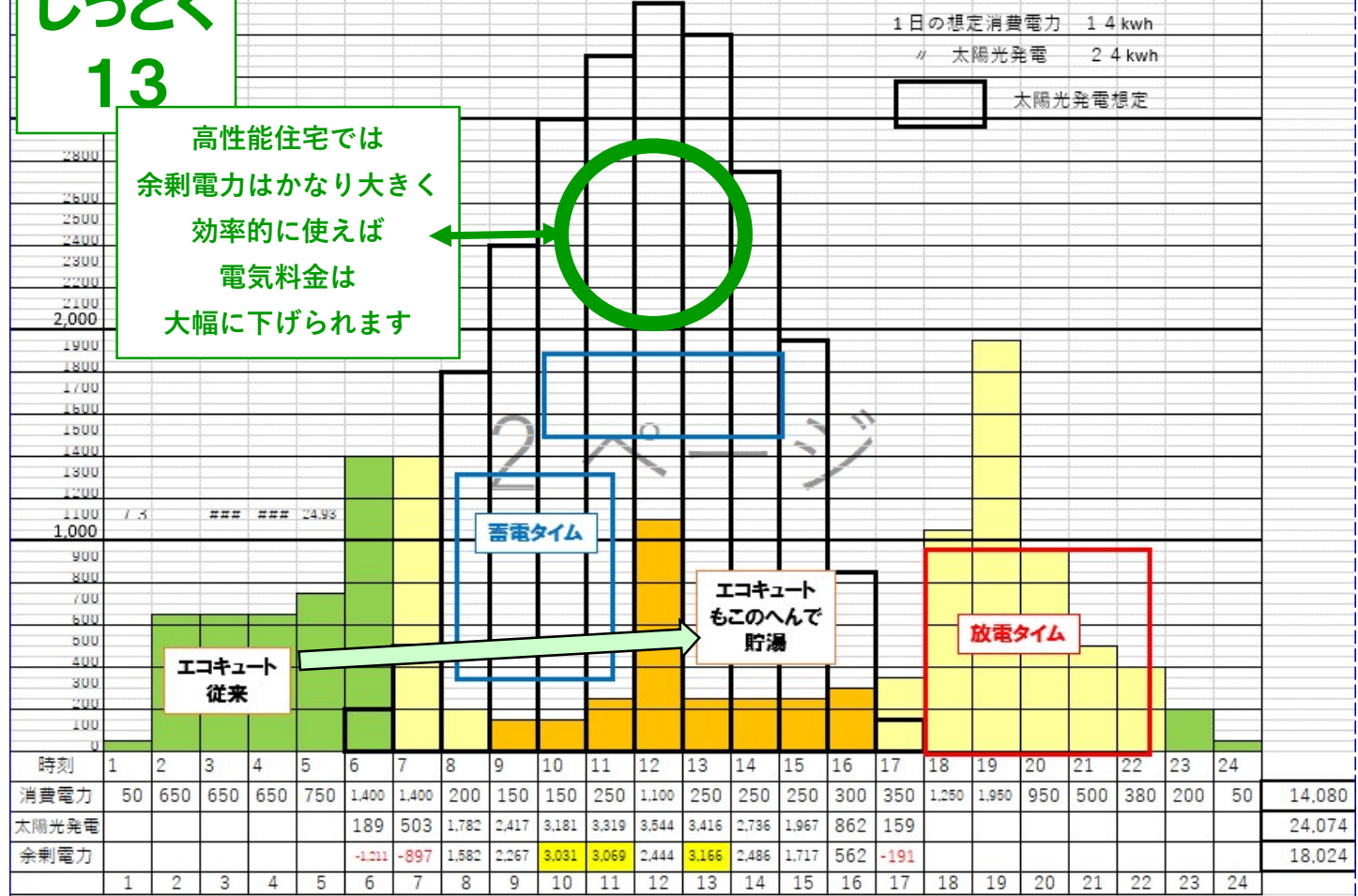
# 知って得する 住まいづくり情報 知得

下図は高性能住宅における平均的な電力使用状況（色塗り部分）で色分けは3時間帯別料金を表しています  
また太枠棒グラフは太陽光発電の年間平均を示していて太枠内の着色部分は自家消費、白色部分は余剰売電になります。

床面積35坪4人家族 1日の想定消費電力は14kwh  
太陽光は6kwで 1日の想定発電量は24kwh

しっとく  
13

高性能住宅では  
余剰電力はかなり大きく  
効率的に使えば  
電気料金は  
大幅に下げられます



令和5年度、太陽光発電余剰分の買取価格は16円/kwh、一方3時間帯別電力料金の深夜料金は16.3円/kwhですが、燃料費調整額と再生可能エネルギー発電促進賦課金を加算すると30円/kwhにもなって、太陽光は売るよりも自家消費したほうがお得な時代になりました。つまり従来深夜電力でお得だったはずのエコキュートや食洗機、洗濯機なども昼間の余った電力をで賄い、冷暖房も日中をメインに運転したほうがお得なのです！冷房の日中は良いが、暖房は夜のほうがと思われるかもしれませんがそれを補うのが住宅性能です。とりわけ熱容量の大きい「外断熱工法」なら蓄熱効果も高く、昼温めた建物が、夜になってもそれほど温度は下がらず朝まで快適温度を保持できます。

## 蓄電池もAIで効率化、長持ち

ここ数年蓄電池の使い勝手も格段に進化！

太陽光で蓄電したり天候によっては深夜電力で蓄電など、つくる、ためる、つかうをAIで効率よくコントロールできるようになってきています。また従来懸念されていた蓄電池寿命もかなり長持ちになりメーカーや機種によっては15年～20年の保証もあります

卒FITの方には一層お勧め  
太陽光と蓄電池のパワコンは併用できる  
HEMSも併用・非常時も安心

長寿命  
**11,000**  
サイクル

当社所定条件による  
期待寿命であり、  
保証値ではありません

様々な設置条件に対応  
家庭の外観にもマッチする

**コンパクト  
設計**